

月	国際協力事業団に関する主な事項	国際協力に関する主な事項	
		日 本	世 界
8月	28 中国の張国家経済委員会副主任一行来訪，総裁と会談		28(～30) ASEAN経済閣僚会議年次会議開催(於マニラ)
9月	4 ミクロネシアのナカヤマ大統領来訪，総裁と会談 4 6万人目の研修員，アルゼンティンのアナベル・ウルティさん来日	7(～10) ジャザイリ国際農業開発基金(IFAD)総裁来日。サハラ以南23カ国を対象とする「アフリカ特別プログラム1986-88」の実施にわが国の協力を要請。NGO代表とも懇談 7(～12) 政府，対タイ経済協力総合調査団(大来ミッション：外務，大蔵，通産，経企庁，農水，運輸各省)を派遣。第5次タイ経済・社会開発5カ年計画(1981～86)に対する協定実施状況のレビューと第6次5カ年計画に対する援助について意見交換	1(～7) 第8回非同盟首脳会議開催(於ハラレ)。政治宣言と経済宣言を採択 8(～11) メキシコ地震国際シンポジウム開催(於メキシコ市)。「地震とその都市への影響」主催：メキシコ連邦区，共催：JICA，参加国：日本，メキシコ，コロンビア，ペルー等13カ国

月	国際協力事業団に関する主な事項	国際協力に関する主な事項		
		日 本	世 界	
9月	15 ワシントンに事業団事務所開設	9(～18) ビルマのマウン・マウン・カ首相、公賓として来日。わが国政府首脳と会談。産業施設を視察	15(～20) 関税及び貿易に関する一般協定(GATT)閣僚会議開催(於プンタデルエステ)。72カ国参加。ウルグアイ・ラウンド開始宣言を採択	
		10(～11) 第1回日韓外相定期協議(於東京)。朝鮮半島情勢、貿易不均衡問題その他を協議		
		16(～19) ニジェールのクンチェ最高軍事評議会議長来訪、総裁と会談		16 第41回国連総会開幕(於ニューヨーク) 17 IMF、1986年度年次報告を発表。'85年度の世界経済実績成長率3.0%('84年4.5%)
		20(～21) 中曽根首相韓国訪問、アジア大会開会式に出席。韓国首脳と国際情勢、貿易不均衡問題等を討議		24(～30) 地域防災国際会議開催(於名古屋、静岡、東京)。主催：国連地域開発センター他、国連機関、共催：JICA 他、後援：外務省他
26 宮沢蔵相、債務国救済のためIMFに36億ドル拠出を表明				

月	国際協力事業団に関する主な事項	国際協力に関する主な事項	
		日 本	世 界
9月			<p>29 第29回世銀・IMF合同開発委員会開催（於ワシントン）。累積債務問題を焦点にペーカー構想を再確認</p> <p>30(～10.3) 第41回IMF・世銀年次総会開催（於ワシントン）。国際的な経済政策協調の重要性を認識</p>
10月	<p>1(～15) 国際協力キャンペーン（国内支部を拠点とする講演会、セミナー、映画会、写真展等集中的広報行事）</p> <p>11(～20) 地震災害のエル・サルヴァドルに国際緊急援助隊（JMTDRと援助隊調査団）を派遣</p> <p>13 ハーマッツ WORLD ORT UNION 代表等来訪、総裁と会談</p> <p>14 ドレイパーUNDP 事務局長来訪、総裁と会談</p> <p>14(～21) 帰国研修員同窓会代表者セミナー開催（於TIC）</p>	<p>12(～16) ドレイパー UNDP 事務局長来日。日本の政府要人・財界関係者と会談。UNDPとわが国の協力関係について意見交換</p>	<p>1(～3) パラグアイで日本人移住50周年記念式典開催（於アスンシオン）。常陸宮・同妃殿下ご臨席。JICAも出席</p> <p>6(～7) 世界NGOシンポジウム開催（於東京）。「21世紀に向けての開発」開発における政府、国際機関、NGOの役割、三者の協力等について討議</p>

月	国際協力事業団に関する主な事項	国際協力に関する主な事項	
		日 本	世 界
10月	15 青年海外協力隊昭和61年度秋募集 (10.15～11.30)	16 海外移住審議会 第49回総会開催(於外務省)。「移住の今日的課題」を審議	
	16 ボリヴィアのバンセル元大統領来訪, 総裁と会談	16(～12.2) アフリカフェスティバル 外務省提唱。アフリカ協会, 国際文化協会共催。日本のアフリカに対する関心を高め, 正しい理解を促進する目的でアフリカの文化を紹介	
	17 メキシコのエチェヴェリア元大統領来訪, 総裁と会談	19(～22) ヴィエトナムのザン外務担当国務大臣来日。日本政府は台風被害に対して緊急援助供与を約束	
	22 東アジア・大洋州地域大使とJICA幹部懇談会	20(～22) 外務省, 昭和61年度東アジア・大洋州地域大使会議開催(於東京)。カンボディア問題を中心に政治情勢, 貿易, 投資等経済情勢, 効果的な経済援助実施案などを討議	20(～21) ASEAN・EC閣僚会議開催(於ジャカルタ)
	23 ケニアのニヤキアモ保健大臣来訪。総裁と会談	29(～30) 外務省, 昭和61年度南西アジア地域大使会議開催(於ダッカ)	
		30 第4回日本・エジプト合同委員会開催(於東京)。イラン・イラク紛争, 中東和平問題等国際情勢, 経済協力, 民間投資, 文化交流等二国間問題について協議	

月	国際協力事業団に関する主な事項	国際協力に関する主な事項	
		日 本	世 界
11月	3(～16) 国際協力事業団紹介セミナー開催。象牙海岸等から6人参加	4(～6) 非同盟諸国外相代表団一行来日。わが国政府首脳と南ア問題等討議	3(～7) 国際農業研究協議グループ(CGIAR)年次会合開催(於ワシントン)。西アフリカ稲作開発協議会(WARDA)の財政基盤強化、アフリカ各国農業研究の強化と研究ネットワーク形成等について論議
	7 フィリピンのペレス運輸・通信大臣来訪、総裁と会談	8(～9) 中曽根首相中国訪問。日中青年交流センター定礎式出席。二国間経済交流推進、国際情勢等について中国首脳と意見交換	
		10(～13) フィリピンのアキノ大統領が国賓として来日。中曽根首相とフィリピンの経済再建問題等を討議。総理は席上、404億円の円借款を供与する旨、意図表明	11(～15) 第16回米州機構(OAS)総会開催(於グアテマラ市)
	14 倉成外務大臣来訪。総裁、副総裁以下幹部と懇談、部内を視察	13(～15) 外務省、昭和61年度中近東地域大使会議開催(於パリ)	12 世界債務国会議開催(於リマ)
		15(～21) テュニジアのブルギバ2世経済開発銀行総裁、大統領特使として来日。わが国の政・財・金融界要人と会談し、テュニジアへの協力を要請	13(～15) 第13回仏・アフリカ首脳会議開催(於ロメ)。参加39カ国が共通に関心を有する経済・政治・文化・協力問題につき討議

月	国際協力事業団に関する主な事項	国際協力に関する主な事項	
		日 本	世 界
11月	<p>18 ボリビアのベドレガル外務・宗教大臣来訪，総裁と会談。TICを視察</p> <p>28(～29) 青年海外協力隊昭和61年度第2次隊訓練終了式</p>	<p>17(～22) ボリビアのベドレガル外務・宗教大臣来日。日本政府は今後とも無償・技術協力を一層拡充してゆく方針を表明</p> <p>24(～25) 第19回日韓貿易会議開催(於ソウル)。貿易不均衡問題，関税，GSP，NTB，投資環境，韓国技術者研修等について意見交換</p> <p>28 日本国連加盟30周年記念式典(於東京)</p> <p>30(～12.4) メキシコのデラマドリ大統領が国賓として来日。中米紛争，対外債務問題を含めた国際政治・経済情勢について，わが国の政府首脳と幅広く意見交換</p>	<p>16(～17) 南アジア地域協力連合(SAARC)第2回首脳会議開催(於バンガロール)。非同盟運動，軍縮問題，国際経済問題等を討議</p> <p>24(～29) 第31回コロombo・プラン協議委員会開催(於シドニー)。域内途上国に対する資本，技術援助，域内途上国間技術協力，人造り協力等について討議</p> <p>24(～26) GATT年次総会開催(於ジュネーブ)</p>
12月	<p>4 第18回海外医療協力委員会開催</p>	<p>2 日・墨技術協力協定締結</p>	<p>1(～2) 1986年DAC上級会合開催(於パリ)。サハラ以南アフリカ諸国に対する援助の効果をあげるため援助の進め方を中心に討議</p> <p>3(～4) 対ボリビア援助国会議開催(於パリ)</p>

月	国際協力事業団に関する主な事項	国際協力に関する主な事項	
		日 本	世 界
12月	5 国際親善の集い (ホテルニューオータニ)	6 ASEAN・日本経済協議第5回総会開催 (於シンガポール)	8 (～19) 国連貿易開発会議 (UNCTAD) 第12回貿易外融資委員会開催 (於ジュネーブ)。国際通貨金融問題一般, ODA, 直接投資, 貿易金融等について討議 9 (～12) 第10回IFAD総務会開催 (於ローマ)。将来の財政基盤と構造に関する審議を行うハイレベル会合を設立 15 世界銀行, 国際開発協会 (IDA) の第8次増資 (1987. 7 ～ 1990. 6) を総額124億ドルとすることで正式合意
		19 日本政府, 開発途上国向け円借款金利 (現行平均約3.7%) を, 来年から各国平均で0.6%程度の引き下げを決定	
		22 日本政府と世界銀行は, 世銀に「資金還流強化のための日本特別基金」を創設することで合意	
		29 日本政府, 昭和62年度政府開発援助 (ODA) 予算を今年度当初予算比5.8%増の6,580億円と決定	

月	国際協力事業団に関する主な事項	国際協力に関する主な事項	
		日 本	世 界
昭和62年 1月	<p>8 エル・サルヴァドルのロドリゲス大統領第一代理、ヒル震災救済復興委員会代表来訪，総裁と会談</p> <p>15 業務監査室を設置</p> <p>15(～22) サイクロン災害のクック諸島へ，国際緊急援助隊専門家チームを派遣</p> <p>19(～27) 技術協力センタープロジェクト，産業開発協力プロジェクト合同リーダー会議開催</p>	<p>5(～10) エル・サルヴァドルのロドリゲス大統領第一代理とヒル震災救済復興委員会代表，大統領特使として来日。地震災害復興計画を説明，援助を要請</p> <p>6(～16) 倉成外相，豪，ニュー・ジーランド，パプア・ニューギニア，フィジー，ヴァヌアツを歴訪，大洋州諸国首相とわが国援助問題等について意見交換。日本の太平洋島嶼国政策の基本姿勢を表明</p> <p>13(～14) 第1回日本・湾岸諸国(GCC)協議開催(於東京)。エネルギー，貿易，投資，技術移転等経済関係の一層の増進を図るため協議</p> <p>18(～27) 中国の田紀雲副総理来日。貿易，投資，技術移転，第3次円借款，輸出商品生産基地プロジェクト問題等につき，わが国政府関係者と意見交換</p>	

月	国際協力事業団に関する主な事項	国際協力に関する主な事項	
		日 本	世 界
1月		<p>20 外務省、昭和61年度 アフリカ統合担当官 会議開催（於ロー マ）。アフリカの経済 構造調整問題、今後 の対アフリカ広報、 文化活動の方策を中 心に討議</p> <p>21(～23) 外務省、昭和61 年度、アフリカ地域 在外公館経済協力連 絡会議開催（於ロー マ）。アフリカ諸国の 構造調整問題を踏ま えたわが国の対アフ リカ経済協力政策及 びその実施上の問題 について討議</p>	<p>20 OECD・DACの対日 援助審査（於パリ）。 審査国はフィンラン ドと英国。わが国の 援助量、質、地理的 配分、政策、援助実 施体制等について審 査</p> <p>22 第2回対フィリピ ン・パリクラブ会合 開催（於パリ）</p> <p>22(～23) 国連ラテンアメ リカ経済委員会 (ECLA) 特別総会 開催（於メキシコ 市）。主として、累積 債務問題を討議</p> <p>24(～25) 「アフリカ基金」 設立のための非同盟 9カ国首脳会議開催 （於ニューデリー）</p> <p>26(～30) 第8回経済開発 における協力のため のカリブグループ会 合開催（於ワシント ン）。主催：世銀。 1987～88年のカリブ 地域の開発展望、各 国の援助計画等につ き意見交換</p>
	23 フィリピン国別援助研 究会発足、第1回会合 開催		

月	国際協力事業団に関する主な事項	国際協力に関する主な事項	
		日 本	世 界
1月	30 運営審議会（農林業部会）開催	<p>30(～2.1) インドネシアのモフタル外相来日。日本政府関係者と会談。</p> <p>「1987年日本ASEAN会議」で特別講演</p> <p>30(～2.15) 外務省、南部アフリカへ経済協力調査団派遣、タンザニア、ジンバブエ、ザンビア、モザンビークの経済情勢、援助ニーズの把握等が目的</p>	<p>27(～28) 第14回対フィリピン援助国会合開催（於パリ）。主催：世銀。フィリピン政府の経済復興努力のレビューと今後の経済開発計画を焦点に討議</p>
2月		<p>1(～5) ニジェール政府使節団来日。6月に開催予定の、ニジェール援助円卓会議について日本政府関係者と事前協議</p> <p>1(～6) イングラム世界食糧計画(WFP)事務局長来日。わが国の政府関係者とWFPの組織、プロジェクト実施等について懇談。NGO関係者をも訪問</p>	

月	国際協力事業団に関する主な事項	国際協力に関する主な事項	
		日 本	世 界
2月	<p>2(～5) イランのラリ ジャーニ外務次官来日、 二国間問題、イラ ン・イラク紛争等の 国際問題についてわ が国政府関係者と協 議</p> <p>3 運営審議会(鉱工業部 会)開催</p> <p>4 アルゼンティンのガル シア経済省次官補来訪、 総裁と会談</p> <p>6 運営審議会(移住部会) 開催</p> <p>6(～3.28) NGO実務者研 修開催(於国際協力総 合研修所)</p> <p>10 運営審議会(社会部会) 開催</p> <p>10(～16) サイクロン災害の ヴァヌアツへ国際緊急 援助隊を派遣</p> <p>12 倉成外務大臣、TICを 訪問</p> <p>12(～21) 保健医療協力プロ ジェクト・リーダー会 議開催</p> <p>16 ガーナのオープン総務長 官来訪、総裁と会談</p> <p>16(～21) 地方公共団体国際 協力実務者研修開催 (於国際協力総合研修 所)</p>	<p>2(～5) イランのラリ ジャーニ外務次官来日、 二国間問題、イラ ン・イラク紛争等の 国際問題についてわ が国政府関係者と協 議</p> <p>11(～12) 旱魃開発政府間 機構(IGADD)使節 団来日。3月開催予 定の第1回援助国会 議にわが国の参加を 要請</p> <p>15(～20) ガーナのオープン政 府総務長官、経済使 節団施設を率いて来 日。わが国政府関係 者と二国間経済関係 及び経済協力問題に ついて意見交換。産 業施設を視察</p>	

月	国際協力事業団に関する主な事項	国際協力に関する主な事項	
		日 本	世 界
2月	<p>16(～28) 無償資金協力事業紹介セミナー開催。ハイティ, エル・サルヴァドル, ホンデュラス・ボリヴィア, ペルーの援助窓口責任者が参加</p> <p>17 海外開発青年第2回生出発(30人)</p> <p>18(～20) 中南米在外機関地域別会議開催(於アスンシオン)</p> <p>18(～24) 農林業協力プロジェクト・リーダー会議(アジア・大洋州地域)開催(於ジャカルタ)</p> <p>23 中国の朱国家経済委員会副主任来訪, 総裁と会談</p>	<p>22(～3.4) 中国の朱鎔基国家経済委員会副主任来日。わが国の企業, 工場等を参観。対中投資の促進を要請</p>	<p>22 主要国蔵相・中央銀行総裁会議開催(於パリ)。日・英・西独・仏・米・加が出席, 伊欠席。共同声明発表</p> <p>23(～27) 国連環境特別委員会東京会合開催。今後の環境政策行動の指針となる「東京宣言」を採択</p> <p>26(～28) ASEAN経済閣僚会議開催(於シンガポール)</p>

月	国際協力事業団に関する主な事項	国際協力に関する主な事項	
		日 本	世 界
3月	<p>3 運営審議会総合部会開催</p> <p>4(～10) 農林業協力プロジェクト・リーダー会議開催(於アスンシオン)</p> <p>10 モロッコのザイディ経済大臣、カバズ設備・職訓・幹部養成大臣来訪、総裁と会談</p> <p>14(～21) 地震災害のエクアドルに国際緊急援助隊を派遣</p> <p>17 青年海外協力隊昭和61年度第3次隊訓練終了壮行会</p> <p>18(～19) 国内機関長会議開催</p>	<p>4(～12) 中国の黄毅誠国家計画委員会副主任来日。第2回太平洋エネルギー協力会議に出席のあと、わが国の運輸・通信関係研究所等を視察</p> <p>8(～16) モロッコのシディ・モハメッド皇太子公賓として来日</p> <p>11(～12) 外務省、昭和61年度中南米統合担当官会議を開催(於サンチャゴ)。中南米の民主化、経済情勢、累積債務問題を討議</p>	<p>5(～6) 第2回太平洋エネルギー協力会議—SPEC II開催(於東京)。太平洋地域における民生向上とエネルギー利用関係に焦点をあて、政府、民間、国際機関によるエネルギー協力の進め方について意見交換</p> <p>5(～7) アジア NGO フォーラム開催(東京)。援助の対象、内容、NGOの役割などを焦点に討論</p> <p>10(～13) 非同盟閣僚会議開催(於ジョージタウン〈ガイアナ〉)</p> <p>16(～18) IGADD 第1回援助国会議開催(於ジブティ)。IGADD加盟6カ国、主要援助国19カ国、国際機関29、NGO4団体が参加</p>

月	国際協力事業団に関する主な事項	国際協力に関する主な事項	
		日 本	世 界
3月		<p>23(～29) 中国の沈覚人対外経済貿易部部長助理来日。日中貿易拡大第1回定期協議に出席。わが国の対中投資の促進を要望</p> <p>25(～4.8) 日本政府、太平洋島嶼国へ新しい経済協力アプローチを求めて経済協力調査団を派遣。同地域全体のニーズの把握、UNDP基金の使途、マルチ=バイ協力の可能性を探求</p> <p>29 外務省、昭和61年度版経済協力評価報告書を公表</p> <p>30(～31) 日本・アルゼンティン協力中長期展望会議(賢人会議)第1回会合開催(於ブエノス・アイレス)。経済、科学技術、文化等の分野で日ア両国関係緊密化のため意見交換</p>	<p>23(～25) 第28回米州開発銀行(IDB)、第2回米州投資公社(IIC)年次総会開催(於マイアミ)</p> <p>23(～27) 国際熱帯木材機関(ITTO)第2回理事会、開催(於横浜)。横浜への本部設置後初めての理事会でITTOの今後の方向を討議</p>

国際協力事業団年報（1987）

昭和62年10月30日 発行

監	修	国際協力事業団
		東京都新宿区西新宿2丁目1番地1号
		新宿三井ビル
		〒163 電話 03(346)5311
発	行	財団法人国際協力サービス・センター
		東京都新宿区市谷本村町42番地
		経済協力センタービル
		〒162 電話 03(355)6441

落丁・乱丁本はお取り替えいたします。

印刷 株式会社勝美印刷

JICA

